



ふ れ あ い
市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

「ごみ」を大切に ~ごみについてのお話~

大量消費社会の日本。修理するより買い換えた方が安価な場合も多い現代、私たちは物を大切にするという意識が薄れがちです。しかし、豊かさの裏で、ごみの量は増え続け、その処理にかかる莫大な経費だけでなく、有害物質による環境汚染など、さまざまな問題も生じています。

本市では、焼却ごみの減量化と循環型社会にふさわしいリサイクル処理を行うため、平成21年に中央リサイクルセンターの操業を開始しました。また、市民の皆さまのご理解とご協力のもと、3R（Reduce：減らす、Reuse：繰り返し使う、Recycle：再資源化する）を推進し、家庭から出るごみを20種類に分別していただいています。さらに「雑紙を出しやすく」との要望をいただき、来年度からはペットボトルのように、ネットで回収する取り組みを始めます。加えて、「食器類」を新たな分別品目とし、再利用できるものは東南アジア諸国に輸出するなど、不燃ごみの減量化を推し進めます。

現在、島内の可燃ごみは、やまなみ苑（広田）と夕陽が丘クリーンセンター（淡路市）の2施設で、粗大ご

みは洲本市にある施設で処理をしています。しかし、各施設も老朽化が進み、更新が必要となっていることから、島内3市は淡路広域行政事務組合と共に、可燃ごみ処理施設を淡路地域で一本化し、粗大ごみ処理施設も含めた「広域ごみ処理施設」をやまなみ苑周辺で整備する計画を進めています。

処理施設は、安定的なごみ処理が可能であることはもちろん、ばい煙・臭気・汚水などによる公害防止の面に細心の注意を払うほか、循環型社会を推進する観点から、発生する熱エネルギーを利活用するなど、経済性、効率性に優れた施設をめざします。また、淡路瓦など地場産建設材を積極的に活用し、地域に新たな価値を創出する施設にする予定です。なお、可燃ごみ処理施設は令和10年度末、粗大ごみ処理施設は令和16年度末の完成をめざしています。

私たちが生活していく中でどうしても出てしまうごみ。しかし、少し意識していただき、本当に必要なものだけ購入する、食べられる量だけ注文する、分別収集に協力することで、不要となるごみを減らすことができます。持続可能な社会をつくるため、美しいふるさと南あわじのため、普段の生活の中で、ごみについて意識を向けてみましょう。



ごみの分別方法
(市ホームページ)

感染症対策にご協力をお願いします

- ・3密を避け、人と接する場合はマスクを着用する
- ・手洗いや手指の消毒を励行する
- ・室内や移動の車内などでは換気を十分に行う

吉備国際大学からのお知らせ

地域創成生涯学習講座を実施

10月に2回、地域の皆さんを対象に地域創成生涯学習講座を実施しました。

13日に実施した講座では、人口減少社会を題材に、南あわじの将来人口に関して概観しました。また、28日にはGIS（地理情報システム）の概要と利用法について学ぶため、実際にパソコンを用いて統計図を作りました。



第1回：10月13日



第2回：10月28日

いずれも南あわじ市の基盤産業である農漁業に関して、講義だけでなく、皆さんと一緒に地域創成を考えることができ、有意義な時間となりました。今後も教育機関として地域の皆さんとの積極的な交流の場となれるよう精進してまいりますので、よろしくお祈りします。

オープンキャンパスのお知らせ

日時 12月11日（日） 13：00～15：30

場所 吉備国際大学南あわじ志知キャンパス

内容 学科紹介、ミニ講義、個別相談など

申込み・問合せ（要予約）

大学ホームページから申込みまたは電話予約
(入試広報室 ☎ 0120-25-9944)

※メールアドレスをお持ちでない人は電話にて申込みください

秋の叙勲 旭日小綬章
北村 利夫さん（福良）
北村さんは、平成3年7月に南淡町議会議員に当選し、平成17年の南あ



わじ市合併を経て、令和3年11月まで、8期約30年の長きにわたり在職されました。
南淡町議会議長や南あわじ市議会議長などを歴任。住民とともに歩む謙虚な姿勢で献身的かつ積極的取り組み、「開かれた議会」の推進や南あわじ市合併後のまちづくりなど、地方自治の発展に貢献されました。

秋の叙勲 旭日双光章
竹本友喜美さん（福良）
竹本友喜美さん（本名・由井花子さん）は、長年にわたり重要無形文



化財「義太夫節」の保存に精励しており、日本文化の発展向上に貢献されました。
友喜美さんは福良出身で、幼少期から浄瑠璃に興味を持ち、10歳で鶴澤友路師匠に入門。島内各地に稽古部屋を持ち、海外での公演も成功させるなど、太夫として浄瑠璃の指導、普及に尽力されました。

受賞おめでとう (敬称略)
生涯スポーツ優良団体表彰(文部科学大臣表彰)
南あわじ市体育協会

平成17年に設立し、スポーツの市民大会のほか、体験会や教室を開催するなど、市民の体力向上やスポーツの発展に貢献しています。

兵庫県青少年補導委員連合会表彰
◆知事表彰
城越 康之（倭文） 福原 和子（広田）
門田 照子（八木）
◆会長感謝
小坂 利夫（広田） 田浦 光弘（湊）
瀬尾 泰澄（阿那賀）
兵庫県母子・寡婦福祉大会理事長感謝
濱口 文子（南あわじ市婦人共励会会長）
ひょうご県民ボランティア活動賞
藤本 郁子（南あわじ市いづみ会）
山崎 洋子（南あわじ市いづみ会）



各種功労表彰の受賞者

暴力追放・安全安心
まちづくり市民大会を開催
安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして「暴力追放・安全安心まちづくり市民大会」が10月29日、中央公民館で開催され、防犯に功労のあった方々に表彰状が贈られました。
受賞者は次のとおりです。
(敬称略)
安井 勇（潮美台）
兵庫県防犯協会連合会表彰
高見 善弘（志知）
山口 恒利（松帆）
南あわじ防犯協会表彰
油本 博（松帆）
宇治田良和（松帆）
「ゆめは賞」表彰
竹田 龍（地域課）
原田 孝典（刑事生活安全課）
全国防犯功労者表彰銅賞
高岡 和志（松帆）